

國民勤勞報國協力令施行規則中改正の件公布

國民勤勞報國協力令施行規則中改正の件は、昭和十八年五月二十日付官報を以て左の如く公布せられた。

國民勤勞報國協力令施行規則中改

正の件公布 (昭和十八年五月二十日)

第四條第二項中「女子高等師範學校」ノ下ニ「師範學校」ヲ加フ

厚生省職員共濟組合規則中改正の件

等の公布

厚生省職員共濟組合規則中改正の件、厚生省職員共濟組合規則施行規程中改正の件及厚生省職員共濟組合規則第二十四條第二項但書の規定に依る疾病又は負傷の告示は昭和十八年五月六日付官報を以て左の如く公布せられた。

厚生省職員共濟組合規則中改正ノ件

(昭和十八年五月十六日)

第三條第二號ヲ左ノ如ク改メ第三號ヲ削リ第四號ヲ第一號トシテ第五號ヲ第四號トス
二 本省局長

第八條中「國民職業指導所ヲ除ク以下之ニ同ジ」ヲ削リ同條第一號中「召集」ヲ「徵集」ニ改メ第一號ヲ左ノ如ク改ム
二 嘴託員ニシテ手當年額千八百二十圓ヲ超ユル者

第八條ノ二 厚生部内ニ屬スル奉任官 同待遇者及嘱託員ニシテ俸給又ハ手當年額千八百二十圓ヲ超ユル者ハ組合令第二條ノ二ノ規定ニ依リ厚生大臣ノ承認ヲ得

一以上ノ同意アルヲ要ス

第九條中「前條ノ」ヲ「第八條ノ」ニ、「前條」ヲ「本令第

八條ニ改メ同條ニ左ノ一項ヲ加フ

前條ノ規定ニ依ル職員ハ厚生大臣ノ承認アリタル日ヨリ組合員ト爲ルモノトス但シ厚生大臣ノ承認アリタル日後ニ於テ前條ノ職員ト爲リタル者ハ其ノ職員

ト爲リタル日ヨリ組合員ト爲ルモノトス

第十條第一項第四號中「高等官又ハ同待遇者(主事タル高等官ノ待遇ヲ受ク者ヲ除ク)」ヲ「勅任官又ハ同待遇者」ニ、第五號中「組合令第一條但書及本令第八條但書」ヲ「組合令第一條但書(本令第八條ノ二ノ規定ニ依ル組合員ト爲ル場合ハ第二號ノ二ヲ除ク)」及本令第八條但書(第八條ノ二ノ規定ニ依ル組合員ト爲ル場合ハ第二號ヲ除ク)ニ改メ同條同項ニ左ノ一號ヲ加フ

六 第八條ノ二ノ規定ニ依ル組合員ニ付テハ其ノ四分ノ三以上ノ同意ニ依ル脱退ノ意思表示アリタル

場合ニ於テ厚生大臣之ヲ承認シタル日

第十一條中「第八條ノ」ヲ「組合員タルベキ」ニ改ム

第十八條中第一項中「甲種組合員ニ在リテハ月俸ノ千分ノ一二・五、乙種組合員ニ在リテハ月俸ノ千分ノ十」ヲ「甲種組合員ニ在リテハ月俸ノ千分ノ十四、乙種組合員ニ在リテハ月俸ノ千分ノ十(第八條ノ二ノ規定ニ依ル組合員ニ在リテハ月俸ノ千分ノ二十)」ニ改メ同

ム

第三十四條第一項中「職員健康保険」ヲ削ル

第四十一條ノ二 組合令第三十一條ノ命令ヲ以テ定ム

ル者トハ本令第八條ノ二ノ規定ニ依ル組合員トス

附 則

本令ハ昭和十八年四月一日ヨリ之ヲ適用ス

本令施行前三交付シタル組合員證ハ本令施行後ト雖モ之ヲ使用スルコトヲ妨げズ

本令第八條ノ二ノ規定ニ依リ組合員ト爲リタル者ハ組合令第十四條第一項及同令第二十三條ノ二ノ規定ノ適用ニ付テハ組合加入前引續キ在官又ハ在職シタル期間組合員タリシモノト看做ス

組合員タル資格ニ變更アリタル場合ニ於テハ其ノ翌月分ヨリ掛金ヲ改定ス但シ其ノ變更が月ノ初日ナル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第二十四條第一項中「第十三條ノ療養費」ヲ「第十三條ノ療養費及第十四條ノ家族療養費」ニ、「入院」ヲ「病院又ハ診療所ヘノ收容」ニ改メ同條第二項ヲ左ノ如ク改ム

前項第四號乃至第六號ノ療養ハ組合ガ必要ト認メタル場合ニ限ル但シ第四號ノ療養ニ付厚生大臣ノ定ムル疾病又ハ負傷ニ依ル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第二十六條 削除

第二十七條 削除

第二十八條 療養ニ要スル費用ノ算定方法、療養ニ要スル費用ヨリ控除スル額、療養費ノ支給方法ハ厚生大臣之ヲ定ム

第二十九條中「療養費」ヲ「療養費又ハ家族療養費」ニ改ム

第三十條第一項中「職員健康保険」ヲ削ル

第四十一條ノ二 組合令第三十一條ノ命令ヲ以テ定ム

ル者トハ本令第八條ノ二ノ規定ニ依ル組合員トス